

### 1. プログラム概要

#### 【目的】

本事業は、中国の大学生を訪日招聘し、合宿交流や大学訪問を通じて日本の大学生との親睦を深めるほか、テーマ「地域コミュニティ」に関するセミナーや視察、及び日本の経済、社会、文化、歴史等に関する視察を行い、多面的な対日理解を促進することを目的として実施しました。

【参加者】中国の大学生等 30名

【訪問地】東京都、神奈川県、埼玉県

#### 【日程】

##### ■ プレプログラム

2025年2月26日（水）オンライン事前オリエンテーション

##### ■ 招へいプログラム

2025年3月2日（日）～3月8日（土）6泊7日

3月2日（日）東京国際空港より入国

3月3日（月）【視察・体験】東京消防庁本所都民防災教育センター

【表敬】外務省

歓迎会

3月4日（火）【交流・視察】早稲田大学

【訪問】日中友好会館

【講義聴講】「日本の地域コミュニティについて」

講師：一般社団法人あいあいネット

3月5日（水）【視察】鎌倉

【講義聴講・視察】

「川崎市のコミュニティ施策」

講師：川崎市市民文化局コミュニティ推進部協働・連携推進課

「中原市民館の多文化共生事業、識字学級を通じたつながりづくり」

講師：川崎市中原市民館

かわさき市民活動センター視察

3月6日（木）～3月7日（金）埼玉県へ移動

【交流】日中大学生合宿交流

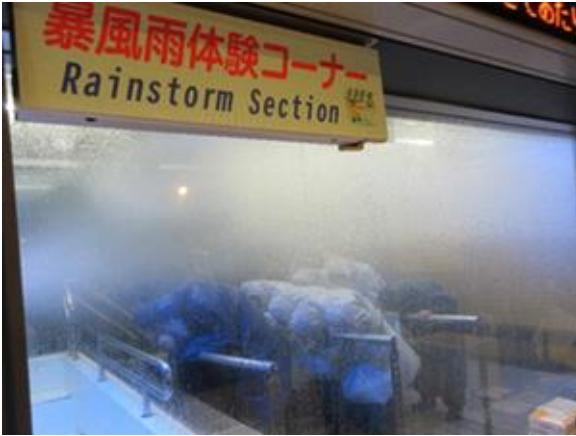
①日本文化体験、②長瀬散策、③課題についてグループワーク

3月7日（金）東京へ移動

合宿交流成果発表、報告会（訪日成果・アクションプラン発表）

3月8日（土）東京国際空港より出国

## 2. 記録写真

	
2025年3月3日【視察・体験】 東京消防庁本所都民防災教育センター	2025年3月3日【表敬】外務省
	
2025年3月4日【交流・視察】早稲田大学	2025年3月4日【講義聴講】 「日本の地域コミュニティについて」

	
2025年3月5日【講義聴講・視察】 「川崎市のコミュニティ施策」	2025年3月7日【交流】 合宿交流成果発表

### 3. 参加者の感想（抜粋）

◆今回、「地域コミュニティ」をテーマに東京消防庁本所都民防災教育センター、川崎市等の施設を見学しました。日本における地域コミュニティ形成の重要な取り組みについて、現地視察や体験に加え、理論的な観点から深く理解することができました。コミュニティは、人と人、家と家との小さなつながりであり、コミュニティの共同建設は、コミュニティのメンバー一人ひとりの当事者意識を高め、住民のコミュニティの管理と建設への参加を促進するだけでなく、住民同士の感情やつながりを強化し、自然災害の多い国において堅実で温かい力を発揮させることができます。現在、中国では人々の心が冷たくなり、社会管理や社会構築への参加意識が不足する問題に直面しており、またコロナウイルスのパンデミックやAIの影響による虚無主義の波にも直面しています。それゆえ、中国社会も家族や小さなつながりから始め、日本と先進的な経験を積極的に交換し、相互の発展を促進すればと思います。

「共同構築」「つながり」「コミュニケーション」は、今回の活動の三大キーワードです。日本大学生の説明で、屋上庭園やクールビズ等の日本の地球温暖化への取り組みについて知りました。また中国側から北京市の公園建設、箸の使用、電車の普及等について日本大学生へ伝え、双方の協力元、新たなアイディアを提案しました。地球は私たちの共通の家なので、積極的にコミュニケーション及び連絡をとり、私たちの地球がより良くなることを願っています。

◆今回、東京消防庁本所都民防災教育センター視察、早稲田大学キャンパス参観、川崎市ブリーフ等、様々な活動に参加しました。これらの活動を通じて、日本の防災減災及び地域コミュニティにおける先進的な経験を深く理解しました。特に東京消防庁本所都民防災教育センターで、災害に直面した時に最も頼りにできるのは身近な隣人と地域コミュニティであることを知りました。この様な団結と助け合いの精神に深く感動し、日本社会の結束力とレジリエンスをより理解できました。また、地域コミュニティの公共施設を見学し、これらの場所が、住民の日常の活動の場であるだけでなく、地域コミュニティの構築を具現化していると思いました。また、これらの活動を通じて、日本のコミュニティづくりの細やかさと心配りを目にし、日本社会における公共空間の重要性、住民の生活に対する配慮を感じました。

◆中日の大学生は、日本の伝統的な温泉施設で合宿交流を行いました。私達は日本の大学生と一緒に温泉文化を体験し、お互いのことを共有し、友情を深めました。この日の活動は多彩で、日本大学生が私達を気遣い、歓迎してくれていることを十分に感じました。食事の時、同じテーブルの学生が、肉を焼いてくれたり、口に合うか気にかけてくれました。中国の学生が日本料理を好きだと聞くと、嬉しそうにしていました。中国の学生が知らない日本文化についても丁寧に説明してくれて、夜は和室の畳を体験しました。中国と日本の文化は、よく似ており、多くの共通点があると感じました。私達は心の奥底で通じ合い、言葉の壁を越え、様々な夢や趣味を持つ同世代の友人のように日本学生とすぐに親しくなりました。まるで久しぶりに会った古い友人のようでした。日本学生は中国料理が好きで、中国文化についてもっと知りたいと言っていました。この活動で、日本文化を体験しただけでなく、中国と日本の若者の交流と協力を促進することができました。

#### 4. 受け入れ側の感想（抜粋）

##### ◆講義関係者

事前の丁重な打合せのおかげで、受け入れの準備に大切な「JENESYS2024」中国大学生訪日団の趣旨・内容をしっかりと確認し、訪日テーマ、視察先、合宿交流のテーマ、訪日学生の専攻を考慮した講演内容を用意できました。日本の地域コミュニティという講演テーマに対する訪日学生の関心や予備知識が不明だったために話が冗長になってしまい、講演時間がオーバーして質疑応答が少なくなったことは申し訳ありませんでしたが、真面目に聴いてくれた訪日学生の皆さんには感謝しています。

## 5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

<p>今天上午参观了日本早稻田大学，做为向导的3年级在读学生佐藤同学对于大学校园、建筑设施、专业设置都进行了详细的介绍，这次特别有幸进入早稻田大学国际文学馆村上春树图书馆进行参观，使我对于日本文学有了更深入的了解。</p> <p>下午拜访了JENESYS2024活动的组织方日中友好会馆，聆听了关于日本地域型社区的专题讲座，通过一般社团法人i-i-network 专务理事寿贺先生的讲解，我对于日本的地方社区、自治会・町内会、以及地域性社区当前面临的课题和对应举措都有了全新的认识，也为接下来与日本大学生的合宿提供了主题讨论的新思路和新角度。</p> <p>今天的参观学习成果非常丰富，对于接下来的几天的活动内容更加期待了！</p> <p>收起</p> 	<p>昨天上午参观了东京消防厅防灾教育中心。实际体验了火灾、暴风雨、都市型水灾以及地震。深感日本虽然是一个灾害多发的国家，但是日本政府和居民在防灾避灾方面做出的各种各样的努力确实值得各个国家和地区学习借鉴。</p> <p>下午拜访日本外务省，团长程海波先生和外务大臣政务官生稻晃子女士都在发言中多次谈及中日青年交流的重要性。“国之交在于民相亲。民相亲在于心相通”。这次交流，我也深切体会到中日两国政府在促进民间交流中做出的努力。希望今后，自己也能为两国民间交流贡献绵薄之力。😊</p> <p>收起</p> 
<p>早稻田大学生の案内で、施設や設備など早稲田キャンパス見学をしました。村上春樹ライブラリーも見学し、日本文学について更に理解することができました。</p> <p>日中友好会館を訪問し、日本の地域コミュニティについてセミナーを聴講しました。講師より自治会・町内会に関することや地域コミュニティの課題とその取り組みについて説明を受け、日本大学生との課題ディスカッションのための新しいアイディアと視点も提供されました。</p>	<p>東京消防庁本所都民防災教育センターを視察し、火災、暴風雨、都市型水害・地震の体験をしました。日本は災害の多い国だが、日本政府と市民が防災に関し様々な努力をしており、これらの経験を学び、参考にしたらよいと感じました。</p> <p>外務省訪問で、団長と生稻外務大臣政務官が中日青年交流の重要性を述べられました。今回の交流を通じ、中日両国政府が民間交流に力を入れていることを深く感じました。今後、自分も両国交流に少しでも貢献したいと思います。</p>

以“地域型社区建设”为契机的旅行正式落下帷幕。社区是小家，国家是大家，世界是全家。“共建”以交流为基础，认识了许多优秀的日本青年，一起同住畅聊，交流中日各自的文化特色，还一起针对“全球变暖”这一地球村问题发表了Presentation，文化碰撞的同时大大提高了英语口语水平。此行，无悔，快乐！期待与日本的下次见面！

「地域型コミュニティづくり」の旅が幕を下ろしました。コミュニティは小さな家、国はみんな、世界は家族です。「共建」は交流を基礎にして、たくさんの優秀な日本の青年と知り合い、一緒に住んで楽しく話し、中日 それぞれの文化の特色を交流し、また一緒に「地球温暖化」という地球村の問題についてプレゼンテーションをして、文化をぶつけ合しながら英語の会話のレベルを大いに高めました。今回の旅行、後悔しないで、楽しみです！日本との次の出会いを楽しみにしています！

收起



#### Day 5-6 中日青年交流

与24年7月、11月曾访华的日本大学生代表团的学生一起进行长滩访学、合宿交流、课题探讨等活动。

遇见熟面孔也结交了新朋友！

P6是组内大家的签名纪念！朝子画的乌萨奇还有伊吹画的小新都十分可爱！！！

感谢大家！爱你们

收起



訪中団に参加した日本大学生と一緒に長灘を散策したり、課題についてグループワーク等合宿交流活動をしました。面識のある人もいましたが、新しい友達を作ることができました。

6枚目の写真はグループ全員の記念サイン！みんなありがとうございます！

## 6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表

	
<p><b>【訪日中の学び】</b></p> <p>今回の活動で、日本の防災減災及び地域コミュニティに関する先進的な経験を理解することができました。日本人が災害時に最も頼りにしているのは、近所の人と地域コミュニティで、互いに助け合う精神には深く感動しました。また、日本社会の結束力と回復力についても理解を深めることができました。</p> <p><b>【アクション・プラン】</b></p> <p>食料を無駄にしないことや、ゴミの分別や喫煙場所など、日本人がルールを重んじることなどについて、友人や家族に共有します。</p>	<p><b>【訪日中の学び】</b></p> <p>合宿時、日本大学生が日本の文化と生活習慣について丁寧に教えてくれ、リラックスした楽しい雰囲気の中、多くのことを学ぶことができました。また、日本の地域コミュニティに関する活動を通じ、両国のソーシャル・ガバナンスに多くの共通点と相違点があり、また互いに学ぶところもあることが分かりました。</p> <p><b>【アクション・プラン】</b></p> <p>今回の活動で、経験したことを友人と同級生に伝え、多くの人に本当の日本を理解してもらい、更に深い交流ができるようにしたいです。また機会があれば中日交流活動に参加し、両国関係の発展に貢献したいと思います。</p>

実施団体名：(公財) 日中友好会館